



MODEL: EA271U, EA271U-BK  
各規格認証は上記型名のいずれかで取得しています。

このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。  
特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。  
■保証書は必ず「お買上げ日(販売店名)」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。  
■セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。  
■本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。  
■本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。  
■本書の内容については、完全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。

- このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
- 特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日(販売店名)」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、完全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。

### PCリサイクルマーク お申込みのご案内

この度は、弊社ディスプレイをお買い上げいただきありがとうございます。  
資源有効利用促進法に基づき、本商品をご購入いただいた個人のお客様には、お申込みにより無償でPCリサイクルマークのシールをお送りします。

**個人のお客様の場合：**  
PCリサイクルマークのお申し込みは、リサイクル窓口ホームページから受け付けます。  
詳しくはWebサイト(https://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html)をご参照ください。  
支給されたPCリサイクルマークのシールをディスプレイ本体の見やすい場所に貼り付けてください。  
**注意：** 1度割がしてしまうと2度貼りができないため無効となりますので、貼り付け時には充分に留意願います。また、PCリサイクルマークの再発行は有償となります。紛失、汚損等にはご注意ください。

**法人のお客様の場合：**  
PCリサイクルマークのお申込みは、おこなえません。  
また、PCリサイクルマークが添付された商品を排出する場合でも産業廃棄物の扱いとなります。

## 2 ご使用の前に

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

**注意**  
建物に設置された配電盤は100V最大20Aの回路遮断装置を備えていることを確認してください。

**注意**  
添付のケーブルを使用してください。  
HDMI、DisplayPort、USB、USB Type-Cはシールドタイプを使用してください。  
これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となることがあります。

**ENERGY STAR**  
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準に出荷時の設定で適合していると判断します。画質の設定や他の設定を変更すると基準に適合しません。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

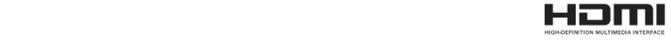
TCOに認証された当社の液晶ディスプレイの一覧表と該当するTCO Certification (英語のみ)は、当社ホームページ https://jp.nec.com/products/ds/display/tco/index.html をご覧ください。

**グリーンマーク**  
JIS C 0950(通称J-Moss)とは、電気、電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有状況により、次の2種類の表示マークがあります。  
・含有マーク：特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付与するマーク  
・グリーンマーク：同化学物質が含有率基準値以下(但し除外項目あり)である製品にメーカーが任意で表示することができるマーク  
本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。  
製品の情報は、https://www.nec-display.com/environment/j-moss.html をご覧ください。

**お知らせ** 液晶ディスプレイに関するご注意  
液晶ディスプレイは、精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットが見えることがあります。これは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。本製品のドット抜けの割合は、0.000032%以下です。

本製品は、ISO-9241-307 基準に従い、ドット抜けの割合基準値は 1 サブピクセル(副画素)単位で計算しております。  
【注】 一般的な言い方として「画素」を「ドット」という言葉で表現しておりますが、ISO9241-307に従い、正確に表現すると、「画素」は「ピクセル(pixel)」、「ドット」は「副画素」とも呼ばれ「サブピクセル(sub pixels)」となります。つまり、「画素」は実体的ある副画素と言われる発光する点から構成され、「副画素」は、画素に色または階調を与えるもので、一つの画素内で個別に処理される分割された画素内部構造を示します。

Windows® は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。  
MultiSync® は、NEC ディスプレイソリューションズ株式会社社の登録商標です。  
DisplayPort および DisplayPort ロゴは、Video Electronics Standards Associationの米国その他の国における商標または登録商標です。  
HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。  
その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。



## 1 安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。  
誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

<b>警告</b> 指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外で使用しないでください。本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。	<b>注意</b> 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性もあるもの	<b>注意</b> 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
図記号の意味は次のとおりです。	△記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。図の中に具体的な注意事項(左図の場合は感電注意)が描かれています。	⊘記号はしてはいけないことを表しています。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
●記号はしなければならないことを表しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。		

## 警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜き液晶ディスプレイを安全な場所に移動する!!  
異常のまま使用すると、液晶ディスプレイの落下・火災・感電・火傷の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、液晶ディスプレイを安全な場所に移動させ、販売店に修理をご依頼ください。

地震等で製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなってください。転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものではありません。地震に対してその効果を保証するものではありません。

**故障(画面が映らないなど)や煙、異常発熱、変な音・においがするときは使わない**  
そのまま使用すると、液晶ディスプレイが落下してけがの原因となります。

**液晶ディスプレイがぐらつく、またはスタンド部にひびや亀裂がある場合は使わない**  
そのまま使用すると、液晶ディスプレイが落下してけがの原因となります。

**裏ぶたを外さない**  
内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。

**電源コードを傷つけない**  
ケーブルを踏んだり、引っ張ったりしないでください。

**傾斜面や不安定な場所に置かない**  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

**異物をいれない**  
特にお子さまにご注意

**キャビネットを破損したときは使わない**  
火災・感電の原因となります。

**風呂場や水のかかるところに置かない**  
水などが液晶ディスプレイの内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。

**アースド線を挿入・接触しない**  
電源プラグのアースド線を電源コンセントに挿入・接触させること火災・感電の原因となります。

## 3 各部の名称

本体正面 ( )内の名称は、OSD画面でKEY GUIDEをオンにした際、画面上に表示されます。



**お知らせ**  
●各キーによる詳しいOSD画面の操作については「OSD画面の基本操作」をご覧ください。  
●本機を縦型に回転してもOSD画面は自動的に縦型表示にはなりません。

**1 輝度センサー**  
周囲の明るさを検知するセンサーです。OFF MODE機能とオートデミング機能使用時に作動します。OFF MODE機能とオートデミング機能使用時には障害物の陰にならないよう注意してください。

**1 人感センサー**  
本機の正面に在席していることを検知するセンサーです。人感センサー機能使用時には障害物の陰にならないよう注意してください。

**2 INPUTキー(SELECTキー)**  
■OSD画面が表示されていない場合 入力切替メニューを表示します。(図1)  
■OSD画面が表示されている場合 選択した項目を決定します。3秒以上タッチするとブルーライト低減モードに切り替わります。

**3 MENUキー(EXITキー)**  
■OSD画面が表示されていない場合 OSD画面を表示します。3秒以上押し続けるとCUSTOMIZE SETTINGが記憶した設定を復元することができます。  
■OSD画面が表示されている場合 OSD画面を消します。OSD画面を操作しているときにタッチすると、1つ上の画面に戻ります。

**4 左右上下キー(LEFT/RIGHT/DOWN/UP)**  
■OSD画面が表示されていない場合 ホットキーがオンに設定されているときに、>でUSB SELECTION <でプライベート <で音量のOSD画面が表示されます。  
■OSD画面が表示されている場合 OSD画面の操作をします。

**5 〇キー(RESETキー)**  
■OSD画面が表示されていない場合 ホットキーがオンに設定されているときに、MULTI PICTUREの設定画面が表示されます。(図2)  
MULTI PICTUREの設定が親画面もしくは子画面の場合は、3秒以上タッチするとそれぞれの画面の表示内容を入れ替えることができます。  
■OSD画面が表示されている場合 表示されているグループアイコンのサブメニュー全体、または各調節項目のリセット画面が表示されます。リセットする場合は、画面の表示に従ってINPUTキー(SELCTキー)をタッチしてください。

## 警告

**正しい電源電圧で使用する**  
指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V以外で使用しないでください。本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。

**修理・改造をしない**  
けが・火災・感電の原因となります。修理・改造禁止

**雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない**  
感電の原因となります。接触禁止

**ポリ袋で拭かない**  
特にお子さまにご注意 本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因となります。禁止

**液晶を口にしない**  
液晶パネルが破損し、液晶がもれ出した場合は、液晶を飲み込んだり、飲んだりすると、中毒を起こす原因となります。万一口に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣服についてしまった場合は、アルコールなどでふき取り、水洗いしてください。

## 注意

設置のときは次のことをお守りください。  
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。

**狭い所に置かない**  
設置禁止

**お向けや横倒し、さかさまにしない**  
禁止

**直射日光や熱器具のそばに置かない**  
設置禁止

**布などで通風口をふさがない**  
禁止

**屋外での使用禁止**  
本機は屋内での使用を想定しています。屋外で使用すると故障の原因となることがあります。

**湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たりに置かない**  
設置禁止

**振動の多い所に置かない**  
色入りの原因となることがあります。

**液晶パネルに衝撃を加えない**  
破損してけがや故障の原因となることがあります。

**液晶ディスプレイを移動または設置する場合**  
移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数でおこなってください。落下してけがの原因となることがあります。

**電源プラグを持って抜く**  
コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。

**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**  
感電の原因となることがあります。

**電源コードやケーブル類をつけたまま移動しない**  
火災・感電の原因となることがあります。電源プラグや機器間の接続を外したことを確認のうえ、移動してください。

## 注意

**アース線を接続する**  
本機は電源コードのアース端子を大地アースに接続することを前提に設計されているアースつき2芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース接続線、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実にとってください。アースを接続しない感電のおそれがあります。アース線は専門業者にご依頼ください。アース接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。アースを外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。

**電源プラグを奥までさしこむ**  
しっかりと差し込まれていないと、火災・感電の原因となることがあります。

**スタンドに指をはさまない**  
角度および高さ調節時に指や手をはさむとけがの原因となることがあります。

**お手入れの際は電源プラグを抜く**  
感電の原因となることがあります。

**スタンドまたは市販のアームを取り付ける場合**  
市販のアームを取り付ける際は本機を支えるのに十分なものをお使いください。アームまたはスタンドを取り付ける際は指定のネジを使用し、しっかりと締めてください。液晶ディスプレイの転倒または落下の原因となることがあります。

**1年に一度は内部掃除を**  
内部にほこりがたまると、火災や故障の原因となることがあります。内部掃除は販売店にご依頼ください。

**長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く**  
長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く。

**電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く**  
火災の原因となることがあります。1年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。

**推奨の溶剤をお手入れする**  
キャビネットおよびスタンドの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹸などを用いたり、殺虫剤をかけた方がよいです。塗料・ひび割れたり、塗料がはげる原因となることがあります。(化学薬品をそのまま使用の際は、その注意書きに従ってください。)また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたまにしないでください。同時にキャビネットおよびスタンドが変色したり、変質・ひび割れるなどの原因となることがあります。液晶表面のお手入れにつきましては、溶剤を使用される場合は以上の注意を要いたします。その際は溶剤が残らないようにしてください。(水、エタノール、イソプロピルアルコール)推奨以外の溶剤(酢、アルコール、アセトン等)は使用しないでください。溶剤類や水液等が液晶ディスプレイ内部に入ったり表示画面以外の液晶ディスプレイ表面に付着すると、画質を破壊するおそれがあります。

## 液晶ディスプレイの上手な使い方

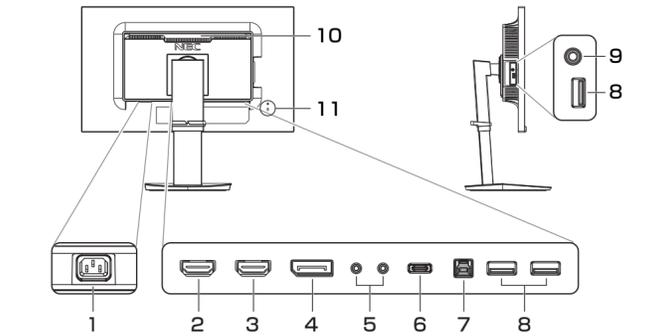
**日本国内専用です**  
この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いません。またこの商品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。

**キャビネットのお手入れ**  
お手入れの際は電源プラグを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れにくいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をさすくふき取り、乾いた布で拭いてください。

**液晶パネルのお手入れ**  
パネル表面は傷つきやすいので、硬い物で押しついたり、こすったりしないでください。取り除くには十分に優しくしてください。パネル表面は傷指などにより汚れることのないようにご注意ください。パネル表面が汚れた場合には、乾いた布で優しく拭き取ってください。また、乾いた布を使用されることも、同じ布の繰り返し使用は避けてください。

**重要なお知らせ**  
**残像について**  
残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面残像が残る現象ですが、故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで自動的に消滅しますが、あまり頻りに画面表示を変えずに長時間表示を続けるような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

## 本体背面



- 電源入力コネクタ  
電源コードを接続します。
- 3 HDMI入力コネクタ  
デジタル映像インターフェースのHDMI規格に準拠した機器と接続します。  
2 HDMI2:最大3840×2160(30Hz)に対応しています。  
3 HDMI1:最大3840×2160(60Hz)に対応しています。
- DisplayPort入力コネクタ  
デジタル映像インターフェースのDisplayPortケーブルを接続します。
- ControlSync IN/OUT  
ControlSyncケーブルを接続します。
- USB-Cポート  
USB Type-C規格に準拠したコンピューターと接続します。接続する機器により給電ができます。
- 電源アップストリームポート  
コンピューター接続用のUSBポートです。
- USBダウンストリームポート  
USB対応周辺機器およびUSBフラッシュメモリー接続用のUSBポートです。
- ヘッドホン端子  
ヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できます。
- ハンドル  
持ち運びを容易にします。
- セキュリティスロット  
セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。製品については、ケンジントンのホームページをご覧ください。

